

## シナリップ夏季栽培管理講習会を開催しました

21 上小農業活性化協議会は、7月16日にシナリップ夏季栽培管理講習会を上田市上田のほ場にて開催しました。当日は、生産者、J A、県の関係者等約50名が参加しました。シナリップは長野県が「つがる」より早く収穫できる夏りんごとして開発した品種で、平成30年度から県内各地で出荷が始まっています。ジューシー感があり、後味がさっぱりして夏にぴったりの品種ですが、一方で、近年は夏季の高温化等で栽培管理が難しくなるという課題が出てきました。講習会では、果実の日焼け防止対策として2回に分けて葉摘みを行うことや、ネット設置による防鳥対策が重要であること等を説明し、参加者は熱心に聴講し質疑応答も活発に行われました。この他、「普段気になるりんご樹の症状診断」ということで、生産者からサンプルの持ち込みがあり、J A技術員が診断と対策について説明するなどめずらしい企画も行われ和気あいあいと楽しい雰囲気でありました。本県期待の夏りんご「シナリップ」。全国の皆さんに喜んで美味しく食べていただけるよう関係者一丸で栽培に取り組んで参ります。

